

## 『平成30年度 郷土づくりシンポジウム』を開催しました。 －「豪雨に起因する土砂・流木災害」－

主催：（一社）鳥取県測量設計業協会、国立大学法人鳥取大学  
共催：（一社）国立大学協会  
後援：国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所  
鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会、中国地質調査業協会鳥取県支部  
（一社）日本補償コンサルタント協会中国支部鳥取県部会

平成24年10月、「東日本大震災の教訓・・・これからの郷土づくり」と題して郷土づくりシンポジウムを開催してから、第7回のシンポジウムの開催となりました。

平成29年7月に発生した九州北部豪雨の被災地を訪れ、災害後の復旧への取り組みを視察、土砂・流木による災害を教訓に、我々が住む鳥取県内の現状を知り、土砂や流木に対する対策について、危険箇所整備の必要性や個人行動のあり方について考えるため、国土交通省、鳥取県、国立大学法人鳥取大学、公立鳥取環境大学等と連携するとともに、「鳥取県建設業魅力発信事業」としてこのシンポジウムを開催しました。

また、「建設コンサルタントの魅力について」と題し、ハタコンサルタント㈱代表取締役 降旗達生氏にご講演いただき、測量設計業を含む建設業界のこれからの役割の大きさについても情報発信しました。

当日は、県を始め、米子工業高校、産業人材育成センター倉吉校、倉吉農業高校の生徒を含め340名余りの多くの方に参加していただき、盛会裡に終了しました。

この会の開催に当たり、講師・パネラーの方々にはお忙しい中、有難うございました。

**日時 2018年10月26日(金)**

**13:00～17:00**

**場所 倉吉未来中心**

**小ホール**

### シンポジウムの様子



【開会挨拶 会長 大野木 昭夫】



【来賓挨拶 国土交通省中国地方整備局  
倉吉河川国道事務所長 高木 繁氏】



【来賓挨拶 鳥取県県土整備部次長 草野 慎一氏】

**【第1部】 基調講演**

「建設コンサルタントの魅力について」



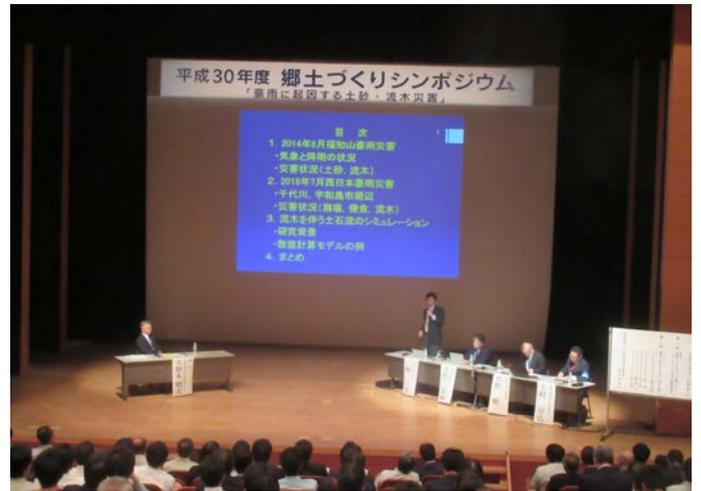
【ハタコンサルタント(株) 代表取締役 降旗 達生 氏】



【司会 総務委員長 大西 幸人】

**【第2部】 パネルディスカッション**

「豪雨に起因する土砂・流木災害」



司会 鳥取県測量設計業協会会長 大野木 昭夫  
 パネー 鳥取大学大学院工学研究科教授 三輪 浩  
 鳥取大学農学部准教授 芳賀 弘和  
 鳥取県県土整備部次長 草野 慎一 氏  
 鳥取県測量設計業協会 上村 卓弘

会場外の一角に、鳥取県、鳥取大学、鳥取県測量設計業協会のコーナーを設け展示等を行いました。



◀ 鳥取県展示 ▶



◀ 鳥取大学 橋の模型等展示 ▶



◀ 鳥取県測量設計業協会 3次元測量体験コーナー、UAV、TS等機器展示・実演 ▶